

# 「けいはんな、どうなりたい？」 ～けいはんな若手研究者に聞く、学研都市への想い～

企業・研究機関・大学院などの垣根を越え、「けいはんな学研都市」の若手研究者が自由に意見交換する異業種交流会をご存じですか。この「けいはんな若手研究者交流会」では、けいはんな学研都市に立地する企業・研究機関・大学などの若手研究者が、face to faceで自由に意見交換し、異なった分野の人々と交流を深め、新しいビジネスや共同研究が生まれることを目的として活動しています。今回、普段あまり知られていない交流会の活動をご紹介しますとともに、「なりたい、けいはんな」をテーマにグループ討議で盛り上がった「第32回けいはんな若手研究者交流会」（開催地：大幸薬品株式会社）を通じて若手研究者の学研都市への想いを取材しました。



「けいはんな若手研究者交流会」では、年3回程度、けいはんなラポ棟入居企業や専門家をゲストスピーカーとして招いて、講演会&懇親会(グループ討議)を行うほか、お花見やスポーツといったイベントなどで交流を深めてこられました。今回、取材させていただいた交流会は、平成27年8月けいはんな学研都市に立地されました大幸薬品株式会社京都工場・研究開発センターを会場に45人の若手研究者が集い、熱気・活気あふれる交流会となりました。前半の講演会では、大幸薬品株式会社の企業紹介、後半の懇親会では少数グループによる参加者同士のグループワーキングを行いました。



それでは、世話人としても活躍されている島津製作所の田中さんの軽妙な司会・進行で始まり、講演の大幸薬品株式会社研究開発・第2製造部統括部長滝川様の企業紹介をご紹介します。

## 大幸薬品って、どんな会社

最近、ラップの音の商標登録でマスコミにも取り上げられましたように、ラップのマークと言えば「正露丸」ですがそれだけではありません。実は大幸薬品にはこの医薬品事業のほかに感染管理事業というもう一つの顔があることを皆さんはご存知でしょうか。100年以上もの歴史を誇る「正露丸」は、姉妹品の「セイロガン糖衣A」と併せて国内の止瀉薬市場で約50%とトップシェアを誇っていますが、感染管理事業でもトップシェアを誇っており、具体的には国内の二酸化塩素製品市場の約50%を占めています。当社は伝統薬についても有効性・安全性を最新のサイエンスで証明するとともに、さらなる挑戦を続けています。



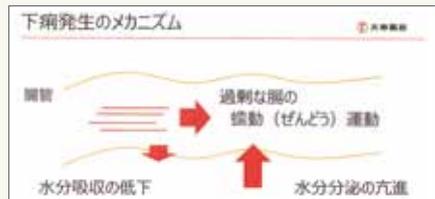
## 正露丸のヒミツ その1

「正露丸」といっても、複数社から医薬品として販売されていることは皆様もお気付きだと思いますが、どうしてこのようなことになっているのでしょうか。そもそも正露丸の起源は、日露戦争前の1902年に「忠勇征露丸」という名前が発売されたのが記録とし

て一番古い「正露丸」の記録です。その後日露戦争が始まり、胃腸薬として兵隊が毎日1粒服用するようになったそうです。名前も当時は「正露丸」ではなく「征露丸」で、ロシア(露)を征伐するという意味が込められていたと言われています。日露戦争が大勝利を収め、その戦功の立役者の軍薬「征露丸」にあやかうと沢山の会社が「征露丸」を作るようになりました。その名残で今も複数の会社から「正露丸」が発売されているのです。当社のCMでよく流れているラップの音が、皆様によく進軍ラップと思われるのですが、実は「食事の合図」を意味しております。ですから、当工場ではCMでおなじみのラップの音が流れて、お昼の時間を知らせてくれるのです。

## 正露丸のヒミツ その2

「正露丸」、「セイロガン糖衣A」は止瀉薬の市場では売上No.1となっています。正露丸には体内に水分を保持してくれる働きがあります。普通、止瀉薬というと胃や腸のはたらきを止めると思われる方が多いのですが、実は正露丸には腸の動きを「止める」という働きはありませんし、薬効や注意書きにも「止める」ということはどこにも書かれていません。「正露丸」は腸の動きを止めずに腸内の水分量を調節することで下痢の症状を改善するのです。詳しく説明すると、正露丸が腸管の中で過剰な腸の蠕動運動(ぜんどう)運動を元に戻すことによって、腸での水分吸収の低下及び水分分泌の亢進作用により水分が保たれるという結果になります。



## 正露丸のヒミツ その3

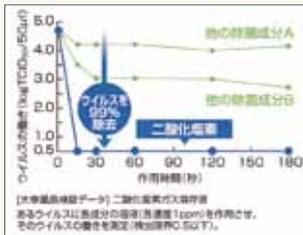
京都工場・研究開発センターには他社工場と比較してNo. 1と自負する施設が二つあります。まず一つ目は施設内で一番高価な装置である脱臭装置です。「正露丸」特有の臭い対策としてかなりの費用と技術開発を用いて強力な脱臭措置をしています。二つ目は、広くて立派なお風呂です。どうしても作業中に臭いが付いてしまうので、社員が洗い落とせるよう男女各々にお風呂を施設内に設けています。

エピソードになりますが、けいはんなへ立地して間もない頃、施設へ向かうバスの途中でした。ラップのマークを見た女性が「何か匂うとおもったら大幸薬品さんこんな所にできてたのね」と話されるのを聞いてビックリしたことがあります。確かに建物は完成していますが、まだ工場は全く稼働していなかったの匂うはずがないからです。それなりに認知度があることは非常に嬉しいので

すが、脱臭対策に多大な労力と投資をしてきただけに少し複雑な気持ちでした。

### これまでにない衛生対策、「クレベリン」も知ってください

除菌作用のある「二酸化塩素」を長期間、安定的に発生させる、当社独自の特許技術により「クレベリン」という製品を開発し、国内の二酸化塩素製品市場ではトップシェアを誇っています。「クレベリン」については、業務用、家庭用に分けて事業展開しており、二酸化塩素発生・測定装置も併せて新たな用途として市場開拓しています。実はみなさんがおられるこの部屋にも二酸化塩素を流しており、室内の0.014ppmという表示灯は二酸化塩素が吹き出ている量を示しています。この二酸化塩素のチカラで空間中のウイルス・菌を99%除去します。大手企業も開発に乗り出してはみたものの、開発過程ではどうしても当社の特許に抵触してしまうことから、大手企業から共同研究を申し込まれるなどうれしい悲鳴となっています。現在では、介護施設等で事業展開させていただいており、これまでに全国で約100台が売れました。余談になりますが、二酸化塩素には、ウイルス・菌除去だけでなく、近年、蚊の忌避効果も確認できました。



続いて、後半のグループ討議について、若手研究者の学研都市に対する想いをご紹介します。

グループ討議に先立ちまして、大幸薬品株式会社開発部逆瀬川さんの工夫をこらしたクイズで会場が大いに盛り上がったところで、「けいはんなのキャラと今後どうなりたい」をテーマに約30分間、少数グループで熱心かつ自由な意見交換が行われたあと各グループから意見発表されました。

### ●主な意見

「けいはんな」には、「住」環境がすぐ近くにあるので、そのメリットを活用して、「住」と「研究機関、大学、企業」が関係を深め合える。例えば、企業主体の積極参加の「まつり」で住民との交流を図る。

### ●その他意見

- ・「けいはんな」における自動運転の実証実験
- ・企業敷地間を自由かつ簡単に移動できる共同レンタルサイクル
- ・国立国会図書館関西館を企業の「まなびの場」として活用

最後に、「けいはんな若手研究者交流会」の活動を陰で支えてこられた元世話人の方に代表して、学研都市の今後について、その想いをお聞きました。

#### ～キャリア自律宣言～

学研都市における全ての企業・機関が合意して「キャリア自律宣言」を行い、産官学が一体となって資金拠出し、「けいはんな公募研修講座」として世の中に発信すれば、学研都市のオリジナリティが発揮できるのではないのでしょうか。会社へ行きながら、自分が探求したいテーマを学べるように若手研究者交流会が事務局として大学とマッチングを行い、技術だけでなく経営・法律、趣味や実務まで幅広い講座を開講するなど、「学」が集まる「けいはんな学研都市」のメリットを最大限に活用した仮想的な大学院大学を構築できるのではないかと思います。

#### ～アイデア表明の場を～

「KHN-1」(アイデア企画コンテスト)といった企画が自由なアイデアを表明できる場となり、勝ち抜きコンテスト形式で互いに議論し合いながらブラッシュアップできる、そんな役割を若手研究者交流会が担うことができると期待しています。

#### ～「けいはんな」のダボス会議～

学研都市の立地企業全てがけいはんなプラザに集結し、分科会で議論しながら意思決定する仕組みが必要ではないのでしょうか。そのためにも、斬新なアイデアを持つ若手研究者と現状抱えている課題に精通する企業・行政の各層が集まって、学研都市という視点から意思決定できる「けいはんなのダボス会議」を組織できれば、「けいはんな」のオリジナリティを世界へ発信できると思います。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp

サービスオフィス

## KRP BIZ NEXT



「上質なラウンジ」「細やかな秘書サービス」「落ち着いたオフィス」の3つが、あなたのビジネスをサポートします。

上質なビジネス環境が揃っており、工事不要で契約後すぐにご利用いただけます。

最短 1 か月の短期利用も可能!



ラウンジ(約220㎡ 50席)



秘書サービス



オフィス(個室) (4㎡～全51室)

ホームページ

[www.krp.co.jp/serviceoffice](http://www.krp.co.jp/serviceoffice)

お問い合わせ先

075-315-9333

京都リサーチパーク株式会社

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134